

< 参考資料 >

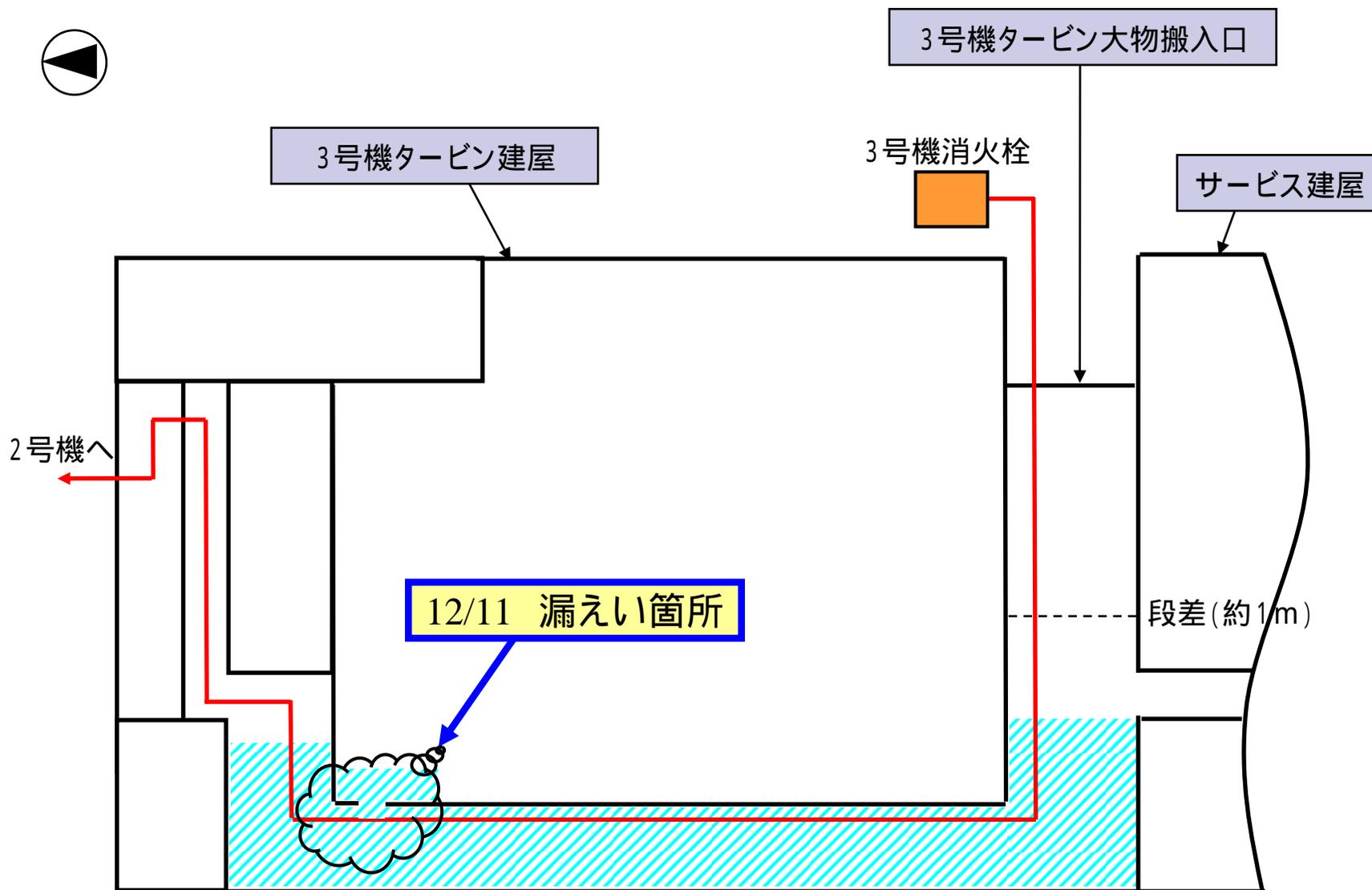
平成24年12月11日

東京電力株式会社

福島第一原子力発電所 3号機 タービン建屋内の漏洩事象について

➤ 概要

- ・平成24年12月11日11時08分頃、協力企業社員が福島第一3号機タービン建屋1階西側通路に水溜まりがあることを発見。
- ・当社社員が現場を確認した結果、水溜まりは西側通路全域に渡っており、約15m³（面積約750m² × 深さ約0.02m）。
- ・なお、タービン建屋外への漏えいはなし。
- ・溜まり水は、1号機ポリエチレン管化工事の耐圧準備で使用した耐圧ホース付近から漏えいしていることから過水であると推定。
- ・なお、耐圧準備の作業は10時50分頃に1号機側で過水が流れてこないことから中断し、漏えい停止を11時30分に確認。



— 耐圧ホース 水溜まり範囲

【漏えい水の分析結果】
Cs-134: $4.2 \times 10^1 \text{Bq/cm}^3$
Cs-137: $7.4 \times 10^1 \text{Bq/cm}^3$